

あーち通信

2024年3月号

Vol.223

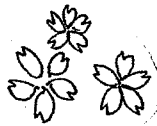


*** なだ桜まつりのお知らせ ***

都賀川公園で来月開催予定の「第29回 なだ桜まつり」に、あーちも参加します。みなさん、ぜひ遊びに来てくださいね！

日時:4月6日(土) 10:00~15:00

※小雨決行、荒天時中止



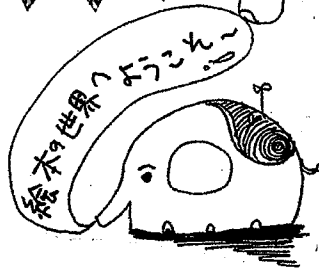
「がちょうのアレキサンダー」

作:ターシャ・テューダー

訳:ないとうりえこ

メディアファクトリー

2001年11月発行(復刻版)



食いしん坊のがちょう、アレキサンダーのお話です。アレキサンダーは、お散歩の道筋に建つお家の庭に咲いているお花に目がありません。「わかいにんじんのめとわかいレタスのめをおなかにおさめて さいごにヘリオトロープ・パンジーをデザートにしよう」食べ合わせや順番にもこだわるグルメです。よそのお宅に忍びこみ、むしゃむしゃ野菜の芽を食べて、いざデザートへ向かうアレキサンダーでしたが、家主の奥さんに見付かって、気持ちは天国から地獄へ。アレキサンダーが思う悲しい末路に、申し訳ないけれどクスツとしてしまったり、いくら何でも奥さんはそんなひどい人ではないでしょう？！と思ったりしました。

お話の初めから終わりまで、アレキサンダーの表情が伝わってくるような、細かくユニークな描写を、絵と文でぜひ味わってください。

(あーちスタッフ 永野)

※「絵本の世界へようこそ」では、あーちにある絵本を紹介しています。

見つからない時はスタッフまでお声がけください。

えんじえる君II by Bon



<ふらっと相談員>

火曜(第1第3のみ) 午前 灘区地域活動支援コーディネーター(助産師)

水曜 午前 保健師・保育士

水曜・木曜・土曜(不定期) 助産師



☎ お電話でも相談できます

3月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	金	よる・あーち 17:00~19:20	
2	土		
3	日	休 館	
4	月		
5	火	あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~16:00	
6	水	月イチwith 10:30~12:00	
7	木		
8	金	よる・あーち 17:00~19:20	
9	土	おはなしの国 11:00~11:30	あらかると音楽遊び 14:30~15:00
10	日	休 館	
11	月		
12	火		小林さんの"ふらっとであそぼう!" 11:00~11:20
13	水		
14	木		ベビーマッサージ 11:00~12:00 ※下記参照
15	金	よる・あーち 17:00~19:20	リフレッシュYOGA 10:45~11:45
16	土	健康あーち 10:30~12:00 プラレール広場(午後)※下記参照	
17	日	休 館	
18	月		
19	火	パパママほっと 10:30~12:00 (ゆーす・あーち) あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~16:00	
20	水	休 館	
21	木		
22	金	よる・あーち 17:00~19:20	
23	土	おもちゃ病院 13:30~15:30	
24	日	休 館	
25	月		
26	火		小林さんの"ふらっとであそぼう!" 11:00~11:20
27	水		
28	木		ベビーマッサージ 11:00~12:00 ※下記参照
29	金	よる・あーち 17:00~19:20	
30	土	プラレール広場(終日)※下記参照	
31	日	休 館	

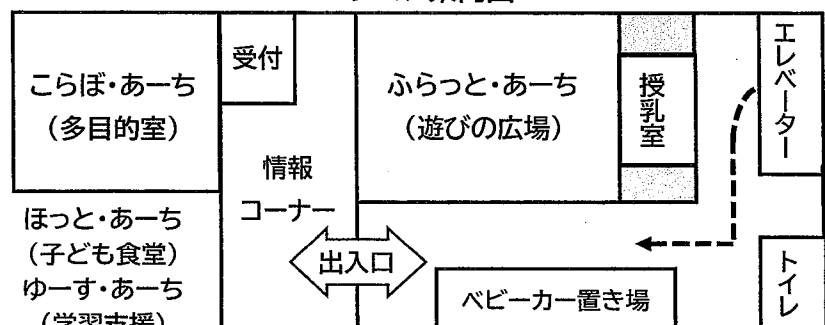
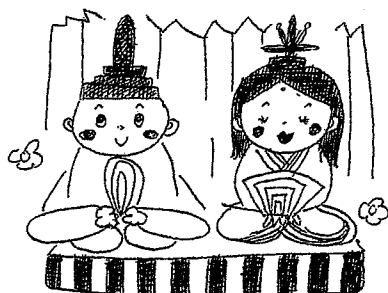
・プログラムはすべて自由に参加・見学ができます。年齢制限はありません。また、都合により変更することがあります。

※ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。また、初めてあーちを利用される方は受付に10分ほどかかりますので、10:45ごろにご来館ください。

※ベビーマッサージの時間は、プログラムに参加されない方もふらっとをご利用いただけますが、遊べるスペースは狭くなります。プログラム優先となりますのでご了承ください。

※プラレール広場は係員不在です。広いスペースで自由に電車遊びができます。

<フロア案内図>



<プログラムのご案内>

- ★あーち人形劇団「むー」…あーちに來ているみなさんと、一緒に楽しく人形劇遊びをしませんか？それぞれ自分の好きなこと、できることを持ち寄って気軽に参加してください。
- ★あらかると音楽あそび…手作り紙芝居や大型絵本に、おもしろい音や音楽を合わせた楽しい音楽遊びです。
- ★おはなしの国……………ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
- ★おもちゃ病院……………ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません。)

※おもちゃ病院の情報は Facebook 神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。
- ★健康あーち……………「食べることを楽しむ健康づくり」をテーマに、保護者が中心になり取り組んでいます。専門家を囲んだ懇談会のほか、農園に出かけたり料理なども行っています。
- ★小林さんの“ふらっとであそぼう！”…保育士によるふれあい遊びや絵本の読み聞かせ。育児相談もできます。
- ★月イチwith……………参加者それぞれの困りごとと悩みごとについて語り合い、お互いに元気を分かち合ひましょう
- ★パパママほっと……………ASD(自閉症スペクトラム、アスペルガー)またはその傾向のあるお子さんの保護者の集いです。悩みを分かち合い、情報交換を行うピアカウンセリングの場です。
- ★プラレール広場……………広いマットの上で自由に電車遊びができます。(係員は不在です。)
- ★ベビーマッサージ……………赤ちゃんをやさしくマッサージしながら、親子でふれあいの時間を楽しみましょう。
- ★よる・あーち……………「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラム。いろいろな年齢の参加者が交流し、学びあっています。
- ★リフレッシュYOGA…産後のお母さんに多い肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心に、自宅でも簡単にできるYOGAです。

<あーち利用のご案内>

利用時間 午前 10:30~12:00 (ランチタイム 12:00~13:00)

午後 13:30~16:00

※ランチタイムの間は、おもちゃで遊ぶことはできません。昼食はご持参いただくほか、あーち宛てのデリバリーも可能です。(必ず受け取られる方のお名前もお伝えください。)

注意事項 オムツやゴミは各自でお持ち帰りください。灘区民ホール内では捨てられません。

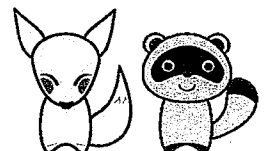
託児は行っていない。安全のため、お子さんの見守りをお願いします。

未就学のお子さんが遊ぶときには、保護者の付き添いが必要です。



この間、授業で日本の妖怪の話をしたんです。日本の三大妖怪って天狗、鬼、カッパなんですよ。人を騙す狐や狸も妖怪だし、山姥も、妖怪なんです。“This may be a little off the track, but”「ちょっと話が脱線しますが」、心理学からみる山姥は、悪い母親像だそうです。人を食べたり、子どもを食べるのは個性を奪うことを意味していると、昔聞きました。今日の英語は、「ちょっと話が脱線しますが」です。“Go off the track” “be off the track.” “track” には軌道、線路という意味があるので、off をつけることで脱線を意味します。”I am sorry. I went off the track.” 「ごめんなさい話が脱線して。」ちなみに、アメリカでは、人をだます動物がいないんだそうです。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)



第35話「9年間」

3学期に入ってから高等部卒業までの日数を数えるようになりました。9年に及ぶ通学、電車送迎生活も終わろうとしています。

いつの間にか私の前を歩くようになった長男の背中、たよりなさそうだけどたくましくもあって、学校という自分の居場所に向かって歩みを進める姿は本当にまぶしく映ります。

1年目。電車の長距離移動が心配だった。先頭車両で車掌さんの姿のマネを楽しんでいたね。案ずるより産むが易し。通学の負担よりも学校へ行くのが楽しさのほうが大きくなっちゃった。

2年目。電車内のマナーを完全に理解。私はほとんど教えていない。給食の時間に逃げ出したりと、随分と自由に過ごしていたみたい。大人しく弱々しかった君はどこいった？

3年目。通過駅の名前は完璧。学校が楽しくて、自分からいそいそと荷物の準備を完了させていたね。この頃は担任の先生をおちよくったり、低学年の子たちと一緒に学校中でおにごっこ。

4年目。登校が早くなり、電車も混み合う時間に。阪急電車ではぶつぶつ独り言がでるようになったね。ちょっとビックリするけど、不適切な言葉は出てこない。他の乗客の不安にならないように、私はあえて会話っぽくなるように返したりしていました。モチベーションが育たなかったことで運動会は欠席。一年くらい出なくても大した問題じゃないよ。

5年目。まさかの「ママ、家帰れ」。一人で登校できるからと付き添いを嫌がるように。私から逃げ出すものだから、三ノ宮駅で汗まみれになって探したことも1回2回じゃない。しっかり、思春期。バッチリ反抗期。運動会は積極的に参加。去年の不参加をしっかりとバネにしたんだね。

6年目はコロナ禍。ステイホームを満喫していたか

のようだったけど、「学校いきたい」「コロナが不安」と突然号泣したことがありました。君なりに異常な状況を理解して、やり過ごそうとしていたんだね。過剰な不安をあおらない事は大人側の責任。

7年目。新快速車内で一人トイレに行くようになったね。変な習慣がついたなあ。陶工の授業で、素敵なお皿や湯呑をたくさん作ったね。また先生をイジリをはじめたね。先生はおもちゃじゃないよ。

8年目。帰りの下車駅が変わることが増えたけど、「今日は六甲道で降りるから阪急には乗らないよ」と教えてくれたり。私の方が頼るようになってしまった。苦手な授業は時間割表から消すなんて、なんとも愛しく、ごさかしいマネをするようになったのもこの頃。

9年目。最後の一年。一日一日が貴重。一緒の時間を味わいたい。…なんて思っているのは私だけ。本人はいつもと変わらず「今」だけにフォーカスして過ごしている。

最後の一年で急に成長したね。仕事体験を通して誰かにサービスを提供することが楽しくなったり、語彙も増え、会話力も上手になりました。叩くように弾いていたピアノだけど、今は指を一本一本うごかして、静かに音を聴いている。それまでの何でもない毎日の中で感じる喜びや悲しみ、戸惑い、期待…を十分に経験することが進路先を決定するときに活かされたね。人を信じていいのだと思えるようになったんじゃない？世界は思っている以上に君をウェルカムしてくれると感じられるようになったんじゃない？存在への自信がたっぷり育ったんだね。

そしてもうすぐ卒業式。すでに手の中にあった色々な豊かさ。宝物。ないものねだりばかりの私に、小さな輝きを見つける力をつけてくれたのは、君なんだよ。涙はその日まで、とっておきます。